

学生のアイデアで公共空間の魅力と認知度アップを図る
「中塚荘プロジェクト」提案プレゼンテーションを実施
(1月11日、門真市立市民交流会館「中塚荘」)

摂南大学(学長:八木紀一郎)理工学部住環境デザイン学科建築・環境デザイン研究室(指導教員:稲地秀介准教授)と建築学科建築・都市デザイン研究室(指導教員:小林健治准教授)は、本学と包括連携協定を締結している大阪府門真市の市民交流会館「中塚荘」における学生視点での公共空間魅力向上の提案プレゼンテーションを実施します。

本提案は、本学と同市が公共施設のあり方を考える「公共施設マネジメント大学連携事業」として検討を重ねているものです。中塚荘は、同市の初代市長であり、名誉市民でもある故中塚種夫氏のご子息中塚昌胤氏の遺言により寄贈され、市民交流と文化活動の場として再整備した施設で、その建物と庭は魅力的な公共空間となっています。今回のプレゼンテーションは学生の若い発想で制作した家具等を使い空間を再構成してさらに魅力を向上させて、同施設の認知度アップを図るとともに学生が現場で考え建築と公共空間を学ぶことを目的としています。

つきましては、実施概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願ひします。

.....【実施概要】.....

1. 日 時: 2019年1月11日(金) 10:00~11:30
2. 場 所: 門真市立市民交流会館 中塚荘 1階 展示室
(大阪府門真市月出町11-1)

以 上

■内容に関するお問い合わせ先

摂南大学 研究支援・社会連携センター(担当:小出)
大阪府寝屋川市池田中町17-8 TEL.072-829-0385

■本件発信部署・取材のお申し込み先

学校法人常翔学園 広報室(担当:笹部・上田)
TEL.072-800-5371 携帯090-3038-9892